

経営比較分析表（平成28年度決算）

山口県地方独立行政法人山口県立病院機構 県立こころの医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	精神科病院	精神科病院	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	1	-	-	臨
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
-	13,216	非該当	15:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

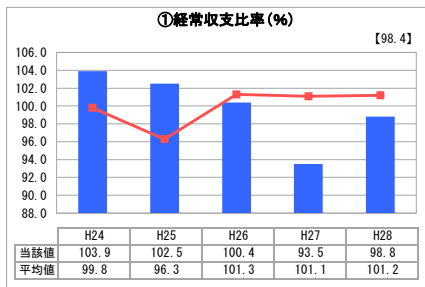
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
-	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
180	-	180
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
-	-	-

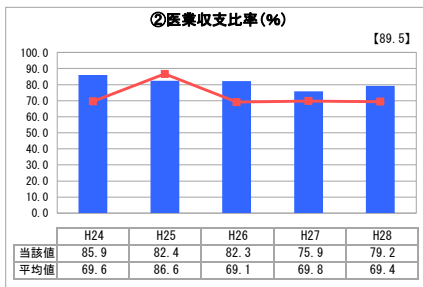
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 平成28年度全国平均

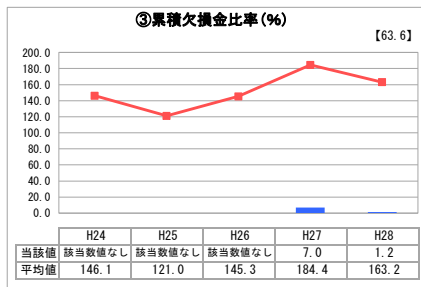
1. 経営の健全性・効率性



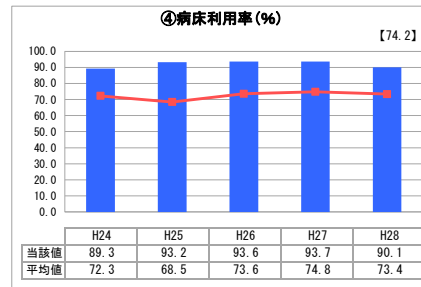
「経常損益」



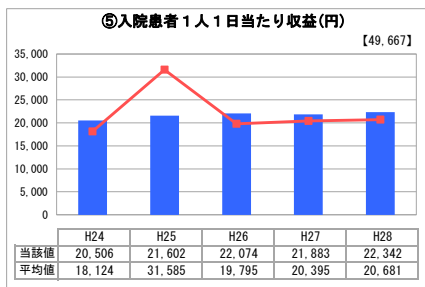
「医業損益」



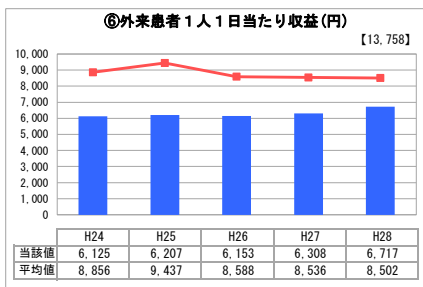
「累積欠損」



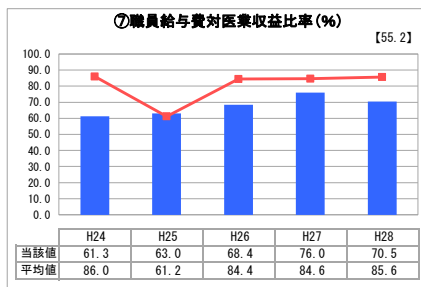
「施設の効率性」



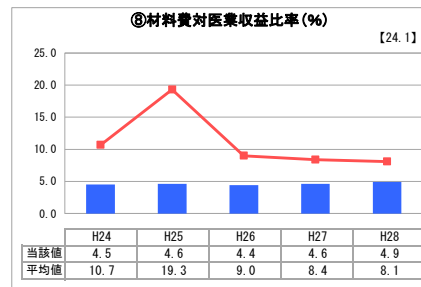
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

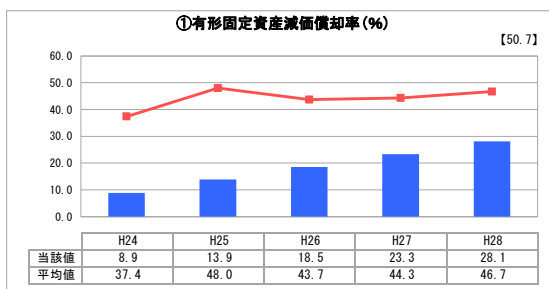


「費用の効率性①」

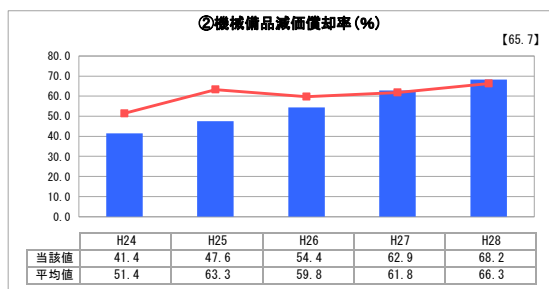


「費用の効率性②」

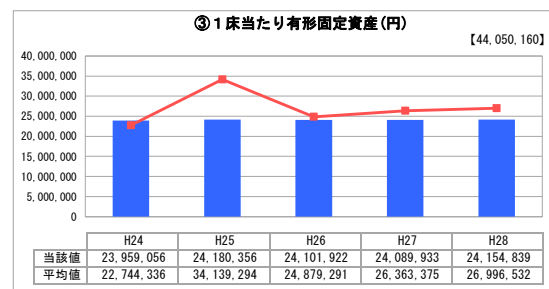
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「機械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I. 地域において担っている役割

○県民のこころの健康を支える県の基幹病院として、精神科における救急・急性期医療や難治性・重症患者への専門医療等の充実を図り、質の高い医療を提供する。

II. 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

○経常収支比率は、平成27年度以降100%を下回り、平均値も下回っている。今後は、減少傾向にある新規入院患者の確保等に努める。
 ○医業収支比率は、概ね平均値を上回っている。
 ○病床利用率は、平均値を大きく上回っている。
 ○入院患者1人1日当たり収益は、概ね平均値を上回っている。
 ○外来患者1人1日当たり収益は、平均値を下回っているが、概ね経年的に上昇している。
 ○職員給与費対医業収益比率、材料費対医業収益比率とも、概ね平均値を下回っている。今後も、収入の確保、費用の節減・適正化に努める。

2. 老朽化の状況について

○有形固定資産減価償却率及び1床当たり有形固定資産は、平均値を下回っているが、機械備品減価償却率は、平成27年度以降平均値を上回っている。引き続き、高度な診断、診療に必要な機器等を、計画的に整備する。

全体総括

○医業収支比率及び病床利用率が平均値を上回る傾向にあるが、経常収支比率は平成27年度以降100%を下回っており、平均値も下回る傾向にある。
 ○引き続き、第2期中期計画（平成27年度～平成30年度）に基づき、効率的で効果的な業務運営に努める。
 ○施設設備については、施設整備計画及び機器整備計画に基づき、計画的な整備に努める。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。